

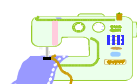
たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育総務課 令和2年2月5日発行



— 第 26 号 —

学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制
【実践例紹介】



温かく見守り、ご指導いただいた家庭科支援

手縫い・ミシン・調理実習



今回は、滝川市立東小学校の家庭科支援についてご紹介致します。

今年度、滝川市立東小学校5・6年生の家庭科支援として、お忙しい中4人の方にご支援をいただきました。

【運針・ミシンの実習】

服飾系にお勤めされていた谷川 友美さん

裁縫教室を開いておられる時田 伶子さん

飲食店にお勤めの林 純子さん

【調理実習】

栄養士 白石 美幸さん



滝川市立滝川東小学校



堤 雅宏教頭・高羅正次校長

お忙しい中、ご支援いただき、本当にありがとうございました。

家庭科の授業内容は、下記の通りです。

5年生→「3.はじめてみようソーイング」

・針と糸にチャレンジ

「6.わくわくミシン」

・ランチョンマットをつくろう

「7.食べて元気に」

・ご飯とみそ汁をつくろう



6年生→「6.<ふうしょうおいしい食事」

・身近な食品でおかずをつくろう





5・6年生の家庭科授業の様子

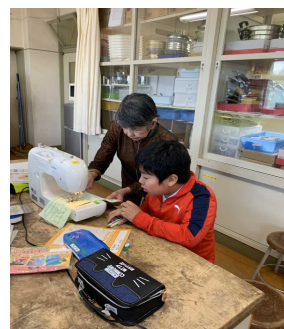


谷川友美さん



畑山和代さん・白石美幸さん・福井彩香さん

畑山和代さん、福井彩香さんは、学びサポーターの先生です。たくさんの方々にご支援いただくと、先生も子どもたちも大変助かりますね。



時田伶子さん



林 純子さん



6年調理実習



6年調理実習



5年2組 青山圭佑教諭学級



5年調理実習



6年2組 佐藤 雅教諭学級



5年ミシン実習



6年調理実習

担任の先生による、見やすく分かりやすい掲示物も印象的でした。



ご支援いただいた皆様の「目配り・気配り・心配り」が素晴らしいと思いました。

楽しみでワクワクしている子どもたちの笑顔から、家庭科授業に対する期待感が伝わってきます。どの子どもたちも、やる気満々でした。

手縫いでは、道具をうまく使いこなせず、糸通しから苦戦していました。

また、針から糸がすぐに抜けてしまったり、玉結びができなかったり…。ランチョンマットづくりでは、布を断つ線をチャコで上手に引けなかったり、ミシンの糸が絡まり使えなくなったり…。調理実習では、包丁の使い方戸惑ったり、次に何をしたらよいか迷ったり…。家庭科の実習授業は、担任だけでは対応しきれないことが数多くあります。

しかし、ご支援いただいた皆さんは、子どもたちに寄り添い、素早く対応されていました。

担任の先生から、「ご支援いただいた皆さんのおかげで、大変助かりました。ありがとうございました。」と感謝のお言葉がありました。

ご支援いただいた皆さんからは、「素直な子どもたちばかりで、すごく楽しかったです。たくさん元気をもらいました。」という嬉しいお言葉をいただきました。来年度のご支援も、どうぞよろしくお願い致します！！